

# 市の新年度予算案、在宅福祉サービスなど

## 市民サービスに大ナタ振るそう

上越市の新年度予算案は、19日に発表されました。第5次総合計画の財政計画で、今後はきびしい予算編成となることが予想されていますが、示された予算案は市民サービス切り捨てが目白押しで、「ここまでやるのか」という感じがしました。

発表された新年度予算案は、一般会計が10億3300万円(前年比0.4%増)で、特別会計を含む全体の予算規模は182.4億4900万円(前年比4.8%減)となりました。

一般会計では、木造住宅耐震設計支援事業、

ハザードマップ作成・周知、サテライト保育ママ事業、集落間連携推進事業などで世論と運動が反映され、一定の前進が見られました。しかし、その一方で、市民サービスに対しては大ナタが振るわれ、新年度から消えた施策、減額された施策が少なくありません。一、二例をあげると、これまで自己負担額が2000円だった訪問理・美容サービス事業は、理・美容師の出張旅費のみとされ、理・美容料金は利用者の自己負担とされました。寝具丸洗い乾燥サービスも後退、市民税所得割課税世帯は1割の自己負担がとられることになりました。敬老祝賀

事業では敬老会の参加対象年齢を75歳以上に引き上げました。このほかの分野でも随所に施策の後退がみられます。国保特別会計では、既報のように、国保運営協議会の答申を受けて諮問通りの税率・税額の予算案が編成されました。予算案は27日から議会で審議されます。日程は左表の通りです。ぜひ傍聴におかけ下さい。

### 市民生活グループと福祉グループを統合し、市民生活・福祉グループに

新年度の行政組織改編の中身が明らかにされました。それによると、地域振興課と自治推進室が統合され、自治・地域振興課が設置されました。また、総合事務所の市民生活グループと福祉グループが統合されることになりました。

## 敬老会の参加は75歳からに

敬老会への参加は市町村合併により70歳以上とされました。ところが、新年度市予算案では、「真に必要とされる施策」(市の予算編成方針)を実施するためにという名目で「行政改革」が一段と強化され、その結果、敬老会の参加対象を5歳も引き上げて75歳以上とすることになったのです。70歳になり、これまで敬老会に参加した人のうち、75歳未満の方はしばらくお休みとなります。

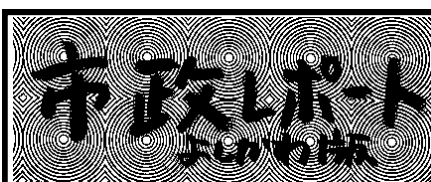
敬老祝賀事業では、これまで88歳、99歳、101歳以上の高齢者への記念品贈呈も新年度から廃止され、100歳の方への祝い状と記念品のみとされました。

(写真は今年の吉川区敬老会)



### 3月議会審議日程 (会議時間はいずれも午前10時からです)

月日	会議名	会議室	備考
2月27日(水)	本会議	議場	提案説明、総括質疑
28日(木)	本会議	議場	総括質疑
29日(金)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
3月3日(月)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
4日(火)	厚生委員会	第1委員会室	付託案件審査
5日(水)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
6日(木)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
7日(金)	建設企業委員会	第1委員会室	付託案件審査
10日(月)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
11日(火)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
12日(水)	文教経済委員会	第1委員会室	付託案件審査
13日(木)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
14日(金)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
17日(月)	総務委員会	第1委員会室	付託案件審査
18日(火)	本会議	議場	一般質問
19日(水)	本会議	議場	一般質問
21日(金)	本会議	議場	一般質問
24日(月)	本会議	議場	一般質問
25日(火)	本会議	議場	一般質問
27日(木)	本会議	議場	付託案件の採決他



NO 1335  
2008.2.24

発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪法一  
Tel 548-3628 (有線) 4867  
E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp  
URL http://www.hose1.jp/

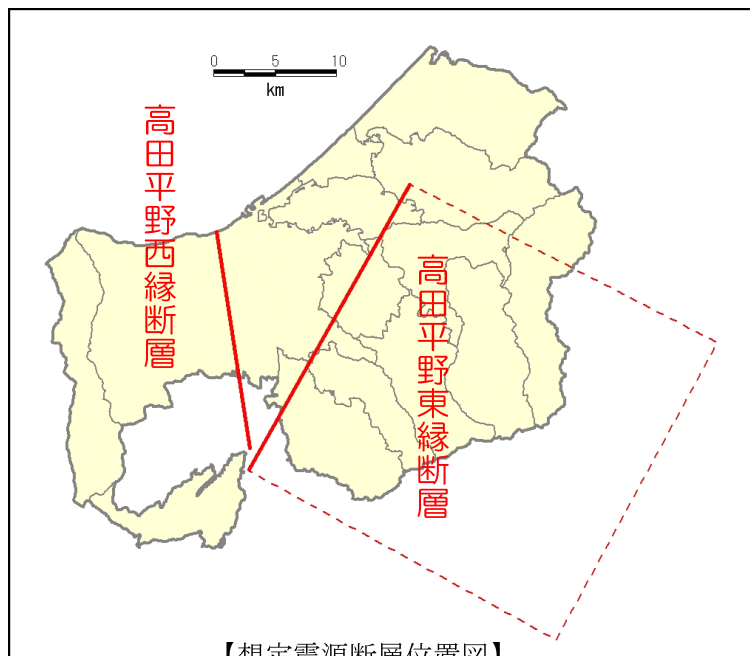
# 上越市地域防災計画の見直しは本年6月末まで延期 市議会厚生委員会で防災局が報告

区分		高田平野西縁断層				高田平野東縁断層					
想定震源諸元	断層の長さ	18 k m				26 k m					
	断層の深さ	20 k m				17 k m					
	規模 (マグニチュード)	6.8				7.5					
	最大震度	7				7					
被害想定	地震発生の時期及び被害の状況		夏季12時		冬季18時		夏季12時		冬季18時		
			被害数	被害率	被害数	被害率	被害数	被害率	被害数	被害率	
	建物	ゆれ	全壊	5,669棟	3.3%	8,952棟	5.2%	776棟	0.5%	1,408棟	0.8%
			半壊	8,466棟	4.9%	8,784棟	5.1%	1,617棟	0.9%	2,288棟	1.3%
		液状化	全壊	1,581棟	0.9%	1,581棟	0.9%	1,684棟	1.0%	1,684棟	1.0%
	火災	炎上出火件数		4件		79件		1件		14件	
		残出火数		2件		75件		1件		10件	
		焼失棟数 (全壊後含む)		4,024棟	2.3%	8,039棟	4.7%	2棟	0%	2,994棟	1.7%
	人的被害	死傷者	死者数	560人	0.3%	1,009人	0.5%	52人	0%	286人	0.1%
			負傷者数	1,447人	0.7%	2,559人	1.2%	126人	0%	1,708人	0.8%
			うち重傷者数	453人	0.2%	900人	0.4%	21人	0%	501人	0.2%
		長期避難所生活者		9,294人	4.4%	13,575人	6.5%	878人	0.4%	2,684人	1.3%
最大避難所生活者		19,022人	9.1%	22,242人	10.6%	10,254人	4.9%	11,776人	5.6%		
被害が想定される主な区域		合併前の上越市				安塚区、牧区、清里区、板倉区、合併前の上越市(高田)					

市議会厚生常任委員会が18日開催され、市の地域防災計画見直し作業が中越沖地震の対応などで遅れ、本年6月末になる見通しであることが明らかにされました。また、見直

し中の計画の概要も示されました。地域防災計画は、災害の危険性を正確に認識し、具体的に、実効性のあるものにしていくことが求められています。今回の見直しでは、合併

東洋大渡辺教授の研究で示された高田平野の2つの活断層が動いた時の被害想定。18日の厚生常任委員会で公表済み。



【想定震源断層位置図】

## 新年度予算案に計上された吉川区関係の主なもの

- 高沢入線 (山直海地内) 40 m。
- 米山線 (吉井地内) 400 m。
- 東寺線 (東寺地内) 349 m。
- 入連坊線 (後生寺地内) 40 m。

まず、市道の整備です。昨年年度の水害ハザードマップに続いて、高田平野にある2つの大きな活断層が動いた場合の被害想定も示されました。吉川区にもかかわりのあるものですので、今号にそのデータを掲載しました。

注目の地震対策では、市民に危険性を正確に知ってもらう視点から、断層が動いた場合の被害想定も示され、災害対策本部の見直しなどが盛り込まれると見られます。

- 小学校通学援助費 (342万円)
- 中学校通学援助費 (841万円)
- このほか、金額はわかりませんが、吉川小学校の体育館放送設備改修、吉川中学校のエアコン設置経費などが計上されています。
- 石綿管更新工事は6か所 3770 m計上
- 石綿セメント管更新工事は、山直海、尾神、坪野、吉井地内で約3770 m行われます。
- 大規模改造事業 (配管設備や建具取替えなどの内部改修、給食室の床張替え改修等、総合的な大規模改造の設計を完了させる予算が計上されました)。予算額は他校と合算されています
- 小学校スクールバス運行委託料 (830万円)
- 小学校通学援助費 (342万円)
- 中学校通学援助費 (841万円)
- スカイトピア遊ランド施設改修工事 (2350万円)
- 尾神岳スロープスライダウェイヤー張替修繕工事 (149万円)
- 長峰池公園、上割池周辺、六角城址などの維持管理 (322万円) などが主なものとなっています。
- 学校教育関係では、吉川小学校のものが多くなっています。

農業など他の分野の予算は次号でお知らせします。